



防災・防犯・安全対策

もしものときに備え、命をまもる防災の仕組みを整備
安心・安全に暮らせるまちをつくります

社会資本整備総合交付金・ふるさと納税・地方債を活用

- 防災公園整備事業 1億200万円 **NEW**

激甚化する自然災害から住民の生命を守るため、町内に防災公園を整備します。



令和7年以降完成予定
さくらの丘防災公園（仮称）

地方交付税を活用

- 緊急浚渫推進事業 1,950万円 **継続**

都市再生整備計画事業（旧まちづくり交付金）を活用

- 冠水対策整備事業 2億6,564万円 **継続**

国の補助金・地方交付税を活用

- 染谷川改修事業 5,700万円 **継続**



移住・定住

子育て世帯に向けたPFI（民間資金を活用した）住宅の整備や奨励金などを交付し、移住者増・人口増を目指します

社会資本整備総合交付金を活用

- 地域優良賃貸住宅整備事業（PFI住宅事業）
3億5,000万円 **第8期**
- PFI（民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を行うこと）を活用し、第8期定住促進住宅を整備します。

社会資本整備総合交付金・地方交付税・ふるさと納税を活用

- 定住化促進事業 588万円 **継続**

社会資本整備総合交付金・地方交付税・ふるさと納税を活用

- 子育て世帯等定住促進事業 3,500万円 **継続**

社会資本整備総合交付金・地方交付税・ふるさと納税を活用

- 移住・定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業
342万円 **継続**
- 町内の民間賃貸住宅を契約し入居している新婚世帯又は子育て世帯を対象に、家賃の一部として月額1万5,000円の助成金を最長24ヶ月間交付します。

地方交付税を活用

- 移住促進奨励金事業 700万円 **継続**

デジタル田園都市国家構想交付金を活用

- 移住・新規就業者支援事業 2,940万円 **継続**



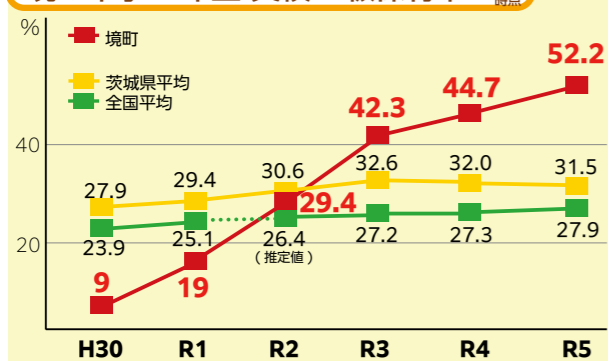
教育・教育環境

境町に住む子どもなら誰でも質の高い教育が受けられる環境を整え、将来グローバルに活躍できる力を育みます

英語基金（ふるさと納税）を活用

- 英語検定補助事業 311万円 **継続**
- 町内小中学校に通う児童生徒が英検を受験できる環境を整備し、受験希望者に年1回を上限として、受験料の全額を補助します。

境の中学3年生英検3級保有率



事業の効果で、境町の中学3年生の英検3級保有率が全国平均を大きく上回っています。

地方交付税を活用

- スーパーグローバルスクール事業
1億6,083万円 **継続**

鈴木孝之奨学金基金繰入金を活用

- 返還免除型奨学金貸付事業 408万円 **継続**

ふるさと納税を活用

- 中学生リーダー育成研修事業 200万円 **継続**



子育て支援

安心の子育てサポートで、子育て世帯に選ばれるまちづくりを強化
人口増加を目指します

ふるさと納税を活用

- 子育て応援学校給食無償化事業 1,749万円 **継続**
- 子育て応援学校給食費補助金交付事業 421万円 **継続**
- 保育園・認定こども園副食費・主食費無償化補助事業 2,790万円 **継続**
- 高校生等臨時給付金支給事業 2,122万円 **継続**
- 第2子以降保育料無償化事業 1,441万円 **継続**



色々やってます！

令和6年度

境町の主な事業を紹介します



社会福祉・健康

健康寿命を伸ばし、誰もが健やかに長生でいきいきと暮らせる
まちをつくります

一般財源を活用

- 長寿をたたえる事業 131万円 **継続**
- 敬老祝金事業 354万円 **継続**

境町で
いきいき
暮らすと
賞えます！

70歳
記念品

85歳
祝い金
(毎年)

88歳
祝い金
または
記念品

100歳
祝い金
と
記念品

情報通信技術活用事業費補助金を活用

- スマートシティ推進事業 9,000万円 **NEW**
- 自動運転バスやスマートバス停など情報技術を活用し、高齢者にむけたフレイル予防や、災害避難など非常時の移動手段の仕組みを整え、健康状態を維持改善しながら暮らし続けることのできるまちづくりを推進します

デジタル田園都市国家構想交付金を活用

- 葉酸サプリプロジェクト事業 450万円 **継続**
- 希望する住民に、地域限定商品である「さし茶+葉酸」サプリメントを配布し健康増進と、健康寿命の延伸を図ります。



老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金を活用

- 老人クラブ育成事業 332万円 **継続**

国や県の補助金＋一般財源を活用

社会福祉協議会補助金 **継続**

国補 国の補助金
県補 県の補助金
一財 一般財源

- 社会福祉協議会事業補助金 1,056万円 **一財**
- 地域生活支援事業 1,701万円 **国補 県補 一財**
- 社会福祉会館運営補助費 150万円 **一財**
- 子育てサポーター派遣事業 153万円 **国補 県補 一財**
- 産前産後子育てヘルパー派遣事業費 56万円 **国補 県補 一財**



まちづくり・公共交通

誰もが移動の足に困らないまち、活気のある住み続けられる
まちをつくります

共創モデルプロジェクト補助金を活用

- オンデマンドバス運行体制等構築事業 9,500万円 **NEW**



令和6年6月より順次、公共交通空白地帯（境地区以外の全地域）で、オンデマンドバスのテスト運行がはじまります。オンデマンドバスとは路線バスのような時刻表がなく、予約にあわせて運行されるバスのこと。あらかじめ登録しておいた自宅や、郵便局、病院などの共通乗車場に設定された場所で乗り降りが可能です。
※ご利用には事前に利用者登録が必要です。



デジタル田園都市国家構想交付金を活用

- 自動運転バス運行事業 1億859万円 **継続**
 - 自動運転バス運行体制強化事業 1億8,000万円 **NEW**
- 自動運転バス運行のさらなる利便性向上を実現するため、新たな車両の導入、既存ルートの増便、新規路線の走行等を実施します。

ふるさと納税を活用

- 通学高速バス定期券購入費助成事業 277万円 **継続**

デジタル田園都市国家構想交付金を活用

- 公共交通ネットワーク構築事業 8,800万円 **継続**
- 高速バス（境町-東京駅線）を1日8往復16便運行、本町のPRのため、走行するバスへのラッピングも実施します。

デジタル田園都市国家構想交付金を活用

- デジタル実装推進事業 2億8,101万円 **NEW**
- 自動運転バス、ドローン、医療・行政MaaS、防災アプリなどデジタルを活用し暮らしやすいまちづくりを推進します。